



第3回

Jリーグ・大阪ダービー

※2023年5月の毎日新聞記事を元にした文章です。校閲し、直すべきところを指摘してください。なお、原稿ではセレッソ大阪を「セ大阪」、ガンバ大阪を「ガ大阪」と表記しています。

○セ大阪2―1ガ大阪●（5月

藤選手。3万4517人の歓声

3日・パナソニックスタジアム吹

スタジアムを揺らした。

田

セ大阪としては苦しい試合展開

セ大阪がガ大阪との「大阪ダービー」を制した。

だった。前半に先制するも、後半11分に追いつかれた。さらに攻勢

キタとミナミで街を二分する

に出るセ大阪に次々に決定機を作

「大阪ダービー」。60回目の節目

られた。小菊監督は後半23分に加

に、セ大阪の小菊昭雄監督は「ダ

藤選手とFW北野颯太選手を投入

ービーは結果、とにかく結果にこ

し、2トップでカウンターを狙う

わだる。少々内容が悪くても絶対

戦術に変更。最後まで「形」にこ

に勝つんだ」と選手に伝えた。そ

だわったガ大阪との差が結果とな

の言葉どうりの劇的勝利だった。

って表れた。

1―1で迎えた後半45分。自陣

両チームの初対戦は1995年。

深くからマイボールをつないで、

力関係ではガ大阪が優位だったが、

左に展開した。DF山中亮輔選手

近年ではセ大阪が上回る。セ大阪

のピンポイントクロスを途中出場

リーグ戦では2019年9月以降

のFW加藤睦次樹選手が蹴り込ん

負けがなく、4連勝は98、99年シ

だ。「(歓声に)奮い立った」と加

ーズン以来となった。J1のリー

リーグ戦における大阪ダービーの通算成績はガ大阪の24勝7分け15敗。

昨季もセ大阪はダービーを制してから勢いに乗り、リーグ5位と躍進した。海外でも幾多のダービー戦を経験してきたMF香川真司選手は「勝つことがどれだけ重要なことかキャリアを通じて感じている。この勢いを継続してやっていけるようにと前を向く。苦しむライハルを尻目に上昇気流に乗る。」